



平成最後をかざる優美な31年成人式 —日本の門出、立会う34名の新たな決意—

1月13日(日)、コミュニティセンター「やまなみ」において平成31年成人式が挙行されました。当日は、穏やかな天候に恵まれ、まるで天も新成人の皆さんを祝福するような陽気で、そよ風にかすかにびくびく艶やかな着物がとてもきれいに輝いていました。皆さん、それぞれ個性豊かな晴れ姿を披露し、さまざまな思いで成人式に臨まれたようです。



▲式典の様子、皆さん緊張の面持ち



▲平成の象徴、スマホで自撮り



▲再結成！元気野球部の皆さん



式典では、足立村長をはじめ、ご来賓の方々からお祝いの言葉をいただき、村および選挙管理委員会から記念品が贈られました。最後に新成人を代表して宮崎翔さん(安戸)がお礼の言葉を述べ、新成人の皆さんの心境をつづりました。

今年、平成が終わりを迎えます。新たな時代へ踏み込むことは人生のうえでも大切なターニングポイントで、最初の一步が肝心です。先人たちの教えを忘れずに、新たな思いを胸に、堂々たる一步を踏みしめてほしいと考えます。そして後世に、自分の見てきた「今」を先人の知恵と姿をかえ、受け継いでゆくことが使命なのではないでしょうか。そのまた先へと続く、人の縁こそ「永遠の命」と呼べる人間の宝です。この小さな村に生まれた「誇り」を忘れずに、進んで行ってほしいと願います。

新成人お礼の言葉(抜粋) 宮崎翔さん

本日は、私たちのためにこのような盛大な成人式を挙行していただき、誠にありがとうございます。足立村長をはじめ、ご来賓の方々からお祝いの言葉と数々のご教訓をいただき、改めて成人を迎えたという実感が込み上げてくるとともに、身の引き締まる思いであります。

この地に生まれ育ち、20年の歳月が経ちました。その間、私たちと向き合い、ご指導いただきました先生方、地域の皆さま、常に一番近くで支えてくれた家族に新成人一同感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちは、平成最後の新成人として、新しい時代の幕開けに向けて、気持ちを新たに邁進していく所存であります。新しい時代を担う一社会人としての責任を自覚し、行動していくことをここに誓います。

私たちの門出を祝福してくださいましたすべての方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

東秩父村は、私たちのふるさとです。中学校とともに学び、時に笑い、時には涙し、同じ時間を過ごしてきた仲間とともに今日という日を迎えられたことは、私たちにとって忘れられない

村記念品を受け取る眞下さくらさん



お礼の言葉を述べる宮崎翔さん



選管記念品を受け取る高野実佑さん

